



平成 30 年 10 月 16 日

会 社 名 株 式 会 社 ラ ク ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 崇 則  
(コード番号：3923 東証マザーズ)  
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 経 営 戦 略 本 部 長 松 嶋 祥 文  
(TEL 03-5362-3650)

### 平成 31 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 及 び 通 期 連 結 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 30 年 5 月 14 日に公表いたしました平成 31 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日) 及 び 平 成 31 年 3 月 期 通 期 の 業 績 予 想 を 以 下 の 通 り 修 正 する こと と 致 し ま し た の で、お 知 ら せ い た し ま す。

#### 1. 業績予想の修正について

##### (1) 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 の 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 30 年 4 月 1 日～平 成 30 年 9 月 30 日)

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 連 結 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	百 万 円 3,962	百 万 円 518	百 万 円 518	百 万 円 329	円 銭 7.26
今 回 修 正 予 想 ( B )	4,074	674	675	433	9.56
増 減 額 ( B - A )	112	156	157	104	—
増 減 率 ( % )	2.8	30.1	30.3	31.6	—
(参考) 前 期 第 2 四 半 期 実 績 (平成 30 年 3 月 期 第 2 四 半 期 実 績)	2,914	462	465	320	7.07

当社は、平成 30 年 4 月 1 日を効力発生日として 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。

1 株 当 たり 連 結 四 半 期 純 利 益 実 績 に つ き ま し て は、前 連 結 会 計 年 度 の 期 首 に 株 式 分 割 が 行 わ れ た と 仮 定 し て 算 出 し て お り ま す。

(2) 通期連結業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期 純利益
前回発表予想（A）	百万円 8,430	百万円 1,376	百万円 1,376	百万円 890	円 銭 19.65
今回修正予想（B）	8,601	1,376	1,376	890	19.65
増減額（B－A）	171	0	0	0	—
増減率（％）	2.0	0	0	0	—
（参考）前期実績 （平成30年3月期実績）	6,408	1,241	1,247	874	19.31

当社は、平成30年4月1日を効力発生日として1株につき2株の株式分割を行っております。  
1株当たり連結四半期純利益実績につきましては、前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して算出しております。

(3) 修正の理由

第2四半期累計期間については、クラウド事業、IT人材事業とも好調に推移したことから売上高が前回予想を上回る見通しとなりました。利益面については売上高が増加したことに加え、広告宣伝費及び外注費の計上時期が下期に変更になったことから、前回予想を上回る見通しとなりました。

通期連結業績につきましては、足元の業績動向を踏まえ売上高が前回予想を上回る見通しとなりましたが、来期以降の持続的な高成長の実現を目指し、下期に販管費を増加させる予定のため各段階利益は前回予想を据え置きます。

（注）業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報および合理的と判断する前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上